

令和7年度の主な施策について

健康分科会

1 生活習慣病の発症予防と重症化予防

事業の内容

【概 要】

生活習慣病（がん・循環器疾患・糖尿病・歯周病等）の発症予防や早期発見のために各種健康診査を実施するとともに、病気の進行（重症化）を防ぐために医療と連携した健康管理支援を行っています。

生活習慣病予防のための健診

（若年者健診・加賀市国保特定健診・後期高齢者健診・その他健診）

①糖尿病による合併症予防のための追加検査全員実施

・HbA1c検査全員、血清クレアチニン検査（腎機能）の実施

②企業と協働による魅力ある健診の実施

・集団健診会場での無料測定会の実施（30回・4企業）

③加賀市国保特定健診地区別受診率向上対策

・健康づくり推進員との協働による受診率+3%（260人）運動
・受診率の低い地区（塩屋、片山津、動橋等）等への健診勧奨と地区分析

【参考（加賀市国保特定健診受診率）】R7目標：46.0%

令和4年度	令和5年度	令和6年度
37.9%	37.8%	41.0%

※R7.4未現在

がん検診の実施

①検診機会の確保や検診体制の充実

・休日乳がん検診、がん好発年齢に対する費用無料化、商業施設での女性がん検診及び検診受診勧奨
・がん検診未受診者対策

②65歳無料年齢者への受診再勧奨

・通知、大腸がん未受診者への個別訪問検診勧奨、KAGA健康フェスタでの検診案内

事業の内容

歯周病検診の実施

①検診機会の確保

・集団検診（2回）及び市内26歯科医療機関にて個別検診を実施

②検診体制の充実

・健診無料クーポン券を送付

特定保健指導の充実

①地域の在宅栄養士や医療機関との連携による利用しやすい相談日の確保

・集団健診全30会場及び設定日14回（休日含む）
・委託5医療機関

②体験型の生活習慣病予防改善プログラムの提供

・食事適量学習体験、自己血糖測定体験

糖尿病性腎症等重症化予防

①糖尿病検査で重症者への個別健康管理支援及び課題分析

・対象者：健診等の結果がHbA1c検査8.0%以上の者

②市内医療機関と連携による地域での医療体制の強化

・糖尿病治療中断者に対し、市内医療機関による糖尿病療養指導士等による健康管理支援
・糖尿病協議会による症例検討会の実施

③高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の拡大

・生活圏域事業実施数4→5圏域に拡大
（7圏域中）



2 KAGA健食健歩プロジェクト

事業の内容

【概要】

民間企業や市民団体等と協働して市民の「食」と「運動」を通したプロジェクトを展開することで、生活習慣病予防をはじめ、市民の生涯を通じた健康づくりを推進する。

【主な事業】

健康づくり推進員活動（加賀市健康づくり推進協議会）

市からの委嘱を受け、健康づくりに関する啓発普及を行う。

- ・ 特定健診受診率向上として未受診者への個別受診を勧奨。
- ・ タバコについて考えるフォーラムへの参加、受動喫煙防止の普及啓発等
- ・ 食生活改善推進協議会と活動を共有し、生活習慣病予防に関する行事への相互の参加と協力体制の強化

食生活改善推進員活動（加賀市食生活改善推進協議会）

「食」を通じたボランティア活動を実践し、市民の食生活の改善を推進。

- ・ 野菜摂取推進、減塩推進、朝食摂取推進等研修会
- ・ 生活習慣病予防講座、地区や学校の食育事業
- ・ 食文化の伝承と地産地消の推進
- ・ 防災食の普及推進



▲生活習慣病予防ポスターコンクール表彰
(KAGA健康フェスタ2024にて)



▲健康講座（河南地区）
運動と野菜など食の啓発

事業の内容

KAGA健幸ポイントヘルスケアアプリ（グッピー）

食や運動に関する健康づくり活動に対してポイントを付与、インセンティブとして抽選で景品を贈呈し、健康への意識付け、生活習慣改善に向けて市民の健康管理を推進。

ポイントを付与するイベントの拡大やアプリを通じて魅力的な情報や商品等を提供し、さらなる登録者を増やす。

アプリ登録者数は3,102名（R7.5月末現在）



KAGA健康フェスタの開催（連携協定企業、市民団体等）

協力団体による「食」と「運動」をテーマにした催しを開催することで、市民の生活習慣改善のきっかけづくりや、健康づくり活動に取り組む団体等の増加につなげる。

- ・ がん検診コーナー設置（検診案内&受診勧奨）

その他

◆定例ノルディックウォーク会

- ・ 毎月第3日曜日、2025年度は8回開催（3回実施済）



▲5/18 山代地区

◆ラジオ体操を中心とした運動教室

- ・ 毎月第3日曜日、加賀体育館にて毎月開催（3回実施済）



▲ラジオ体操の様子

3 若年層の健康づくり推進事業(プレコンセプションケア推進事業)

事業の内容

【事業の目的】

若年世代が将来のライフデザイン（人生設計）に資する視点を持ち、男女を問わず自分の身体に関心を持ち、将来、希望する方が、安心安全で健やかな妊娠出産に備えた健康管理に取り組むプレコンセプションケアを普及啓発する。

対象者層

プレコンセプションケア推進事業

基礎疾患がある
妊産婦や妊娠を
希望する方

専門的な相談支援体制の強化

- ・ いしかわ妊娠相談ダイヤルの周知・啓発
- ・ いしかわプレ妊活健診事業の周知・啓発

将来の妊娠・出産
やライフデザイン
に関心がある若年
世代

医療機関での相談支援の推進

新規 (2)②プレコンセプションケア検査（仮称）

行政機関、保健医
療機関、企業人事
部門、学校関係者
など広範な人々

「プレコンケア」概念の幅広い普及

- 新規 (1)①住民向けライフデザイン周知啓発講座
- 継続 (1)②子どもの命を大切に周知啓発事業
- 新規 (2)①若者向けライフデザインセミナー
- 新規 (2)③市内事業所の健康管理対策実態調査

事業の内容

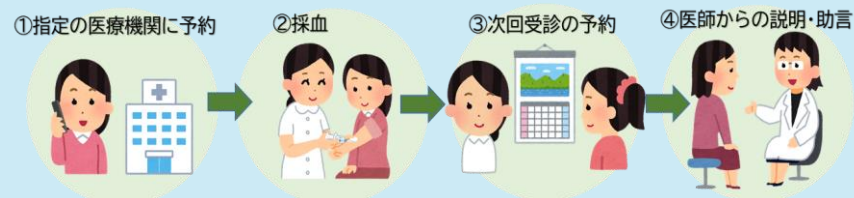
(2) ①若者向けライフデザインセミナー

若者世代の男女に対して、将来の健やかな妊娠出産も含めた健康管理について正しい知識を得て、健康的な生活習慣やライフデザイン（人生設計）を考える機会とするため、産婦人科医師等によるセミナーを実施する。

(2) ②プレコンセプションケア検査（仮称）

希望する女性に身体計測やAMH検査の血液検査※等を実施する。後日、検査結果をもとに、医師からの結果説明と女性の健康に役立つアドバイスを実施する。

※AMH検査…卵巣内の卵子の数の目安（卵巣予備能）を知るため、抗ミュラー管ホルモン（AMH）の値を調べる血液検査



(2) ③市内事業所の健康管理対策実態調査

若い世代の描く本市でのライフデザインの実現に官民が連携して取り組むために、市内事業所に対してプレコンセプションケアやがん検診をはじめとした健康づくりの取組に関するアンケート調査を実施する。

4 新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

事業の内容

【概 要】

新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、政府及び石川県の新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、加賀市新型インフルエンザ等対策行動計画（平成26年11月改定）の改定を行う。

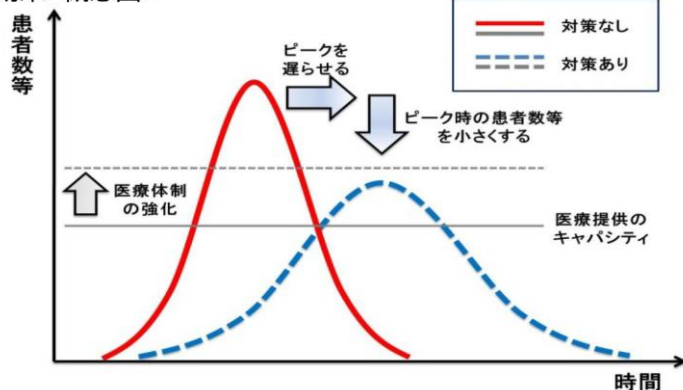
<新型インフルエンザ等対策の主たる目的>

- 1 感染拡大を可能な限り抑制し、市民（国民・県民）の生命及び健康を保護する。
- 2 市民（国民・県民）の生活・経済に及ぼす影響が最小となるようにする。

<新型インフルエンザ等対策行動計画とは>

上記の目的を達成するため、国や自治体が感染症の発生段階に応じて、取るべき具体的な対策をまとめた計画。

<対策の効果 概念図>



事業の内容

計画の根拠

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく法定計画

<新型インフルエンザ等対策行動計画の位置づけ>

政府行動計画
（特措法6条1項）
【R6. 7改定】

石川県行動計画
（特措法7条1項）
【R7. 3改定】

加賀市行動計画
（特措法8条1項）
【R7年度中に改定予定】



加賀市行動計画の改定の流れ

加賀市行動計画
（案）の作成

健康分科会で有識
者の意見聴取

パブリックコメン
トの実施



<手続き終了>

- ・ 県への報告
- ・ 市議会への報告
- ・ 市民への公表

反映